



記者発表資料

荒川の岩淵緊急用船着場を活用して 大規模地震を想定した実動訓練を実施します

荒川下流防災施設運用協議会(※1)では、首都直下地震に備え荒川下流部に整備している河川防災施設(※2)の運用検証及び利用習熟等を目的に平成24年から実動訓練を行っています。見学につきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止を踏まえて、一般公開は行いません。後日、訓練内容を当事務所HPにて公開する予定です。

【訓練名称】 令和4年度 荒川下流防災施設現地実動訓練

【日 時】 令和4年11月18日(金) 12時30分～16時00分

※荒天等による中止の場合は、当日午前8時頃に荒川下流河川事務所 HP で掲載します。
荒川下流 HP <https://www.ktr.mlit.go.jp/arage/>

【実施場所】 岩淵緊急用船着場及び新荒川大橋周辺河川敷 ※内容は別紙1のとおり

【主 催】 荒川下流防災施設運用協議会

【参加機関】 東京都・(公財)東京都公園協会、警視庁、東京消防庁、埼玉県警察本部、陸上自衛隊、海上保安庁、北区役所・北区住民、(一社)東京都トラック協会北支部、大宮国道事務所、荒川下流河川事務所

■取材申込■ 取材をご希望される報道関係者は、11月14日(月)17時00分までに、以下のとおり、メールにて事前登録をお願いいたします。

件 名 【取材希望】令和4年度荒川下流防災施設現地実動訓練

本 文 氏名(ふりがな)、所属、連絡先(住所、電話番号、メールアドレス)、
車両ナンバー(車で来場する場合)

送付先 ktr-arage-press@mlit.go.jp

(※1) 荒川下流防災施設運用協議会

川口市、戸田市、墨田区、江東区、北区、板橋区、足立区、葛飾区、江戸川区、埼玉県、埼玉県警察本部、東京都、警視庁、東京消防庁、陸上自衛隊、荒川下流河川事務所及び荒川区、荒川上流河川事務所、東京国道事務所、大宮国道事務所、海上保安庁

(※2) 河川防災施設：緊急用河川敷道路、緊急用橋梁アクセス道路、緊急用船着場、河川敷(臨時ヘリポート等)

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、埼玉県政記者クラブ、都庁記者クラブ、神奈川建設記者会、川口市記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 荒川下流河川事務所 (協議会事務局)

総括地域防災調整官 宮本 智 (TEL:03-3902-2311)

品質確保・防災企画室長 加藤 浩志 (TEL:03-3902-3220)

北区役所 防災・危機管理課 (TEL:03-3908-8184)

令和4年度 荒川下流防災施設現地実動訓練 実施概要

【訓練概要】

- ① 河川敷避難訓練
- ② 離着陸検証訓練
- ③ TEC-FORCE 輸送訓練
- ④ 避難者情報提供訓練
- ⑤ 応援要員輸送訓練
- ⑥ 情報収集訓練
- ⑦ 被災状況調査訓練
- ⑧ 被災者救出訓練
- ⑨ 支援物資輸送訓練
- ⑩ 道路啓開訓練
- ⑪ 帰宅困難者輸送訓練
- ⑫ 着岸検証訓練
- ⑬ 偵察隊移動訓練
- ⑭ 消火用水取水訓練

※訓練中は、緊急用河川敷道路(一部)の通行(自転車・歩行)が一時的に制限されます。迂回路へご案内しますのでご協力お願いいたします。

報道関係者取材について

車両でお越しの場合は、申込時のメールにて車両のナンバーを記載して下さい。
受付は、12時15分から行います。なお、13時00分から13時40分は、
会場の出入りが一部制限されますのでご注意ください。詳細は、次頁をご確認ください。

一般見学について

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、見学者の受け入れは行っておりません。

令和4年度荒川下流防災施設現地実動訓練 案内図

交通のご案内

○電車でお越しの場合、JR赤羽駅「北改札口」より徒歩約20分(約1.5km)

○車でお越しの場合は、下記の①②③の誘導員に従ってご来場下さい。

なお、①からの入場は、13:00から13:40はヘリの離着陸訓練のため利用できませんので、②から入場して頂きますようお願い致します。

■下図の位置で、受付を行って下さい。車で来場の場合は、誘導員に従い、③の駐車場をご利用ください。

■途中、道路の横断などがありますため、お気をつけてご来場下さい。また会場内では、訓練車両等にお気を付け下さい。

